

組織名	佐世保市政策推進センター
-----	--------------

1 組織概要

所在地	長崎県佐世保市八幡町1番10号 佐世保市役所12階(庁内)
TEL	0956-25-9247
FAX	0956-25-9676
URL	https://www.city.sasebo.lg.jp/kikaku/seicen/index.html
e-mail	seicen@city.sasebo.lg.jp
設立	2014年4月1日
設置都市等	長崎県佐世保市
代表者	檜 貢(センター長)

2 組織動向

(1) 沿革

設置経緯	地方分権の進展や社会情勢の急激な変化を的確に捉え、市の特性に応じた効果的・実践的な政策展開をさらに充実させるため幅広く調査研究し、その具体化を図ることを目的に内部組織として平成26年4月1日に設置
見直しの動向	自治体シンクタンクとしての今後のあり方について2019年に検討予定
役割(2018年時点)	○市の政策及び施策推進のための調査研究に関する事項 ○市の政策及び施策推進のための提言に関する事項 ○市の政策及び施策推進のための情報収集・蓄積・活用に関する事項

(2) 組織体制

設置形態(択一)	<input checked="" type="checkbox"/> 自治体の内部組織 <input type="checkbox"/> 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) <input type="checkbox"/> 公益法人(財団法人・社団法人) <input type="checkbox"/> 大学の附置機関 <input type="checkbox"/> 広域連合 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)
常勤職員数	3人
うち常勤研究員数	2人
非常勤研究員数	0人
専門性確保に関する特徴(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 専門的な知識を有した研究員の採用 <input type="checkbox"/> 外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く) <input checked="" type="checkbox"/> 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 設置市の企画部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 設置市の関係部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 特に行っていない
庶務体制	研究員で分担して実施
市民参加、外部連携	大学教員、市関係部局担当者との研究会方式による共同研究

組織名	佐世保市政策推進センター
-----	--------------

(3)会計		
会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2018年度予算	5,007 千円	
2017年度決算	5,003 千円	
2016年度決算	4,125 千円	
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	設置部局の予算
	2位	
	3位	
	4位	

3 活動動向

(1)活動実績	
定期刊行物	なし
(2)活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市からの要請 <input type="checkbox"/> 外部有識者等からの助言・示唆 <input type="checkbox"/> 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 <input checked="" type="checkbox"/> 貴団体・組織で自ら発案 <input type="checkbox"/> その他
イ 情報発信 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う <input type="checkbox"/> 設置市の関係部署に、報告や提言を行う <input type="checkbox"/> 設置市の市内の広範囲に、成果物を配布する <input type="checkbox"/> 報告会を実施する <input checked="" type="checkbox"/> 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市の行政評価制度により評価を受けている <input type="checkbox"/> 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている <input type="checkbox"/> 外部有識者から評価を受けている <input type="checkbox"/> 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	<ul style="list-style-type: none"> ・自主研究:センター長、各研究員が1人1テーマの政策研究を実施 ・大学連携、PPP/PFIの推進、庶務等は研究員で分担
研究員の専門性育成の手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・センター長(学識経験者)による直接指導 ・研究員を対象とした公共政策研究講座の開催(行政学 全15回) ※センター長による講義形式 ・大学研究者・関係部局担当者の専門的知見を活用するため、研究会方式による調査研究を実施
研究員のキャリアパス等	<ul style="list-style-type: none"> i)支所(離島)→政策経営課→当センター(在籍中) ii)港湾部みなと振興・管理課→政策経営課→当センター(在籍中) iii)議会事務局→政策経営課→当センター→生活福祉課 iv)港湾部みなと整備課→当センター→土木政策・管理課 v)基地政策局→当センター→政策経営課 vi)下水道事業課→当センター→子ども政策課 vii)政策経営課→当センター→基地政策局
その他	

組織名	佐世保市政策推進センター
-----	--------------

5 2018年度に実施した調査研究

調査研究名	調査研究の概要
デジタル社会における行政サービスのあり方～AI・IoT導入による行政サービスの変革とその導入可能性～	現在の第四次産業革命では、さまざまなモノがインターネットにつながる「IoT技術」と、機械学習によりコンピュータが人間の行う知的な作業を模倣できるようになる「AI技術」などが飛躍的進歩。行政においてもデジタル技術を活用した行政サービスの導入に向けた動きが活発化してきており、2040年頃のデジタル社会を展望し、その時代に向けた行政の目指すべき方向性とその導入可能性及び課題を示す。
外国人観光客750万人の国際観光都市佐世保構想	本市ではクルーズ船客等の外国人観光客が増加している。「国際観光都市としての佐世保」をしっかりと認識し今後のまちづくりを進めるため、本市が目指す「新たな国際観光都市像」の方向性を示し、実現に向けた取組を明らかにする。
佐世保市政策推進センター白書	2014年4月庁内シンクタンクとして佐世保市政策推進センターを発足。これまでの5年間の取組から現状と課題を明らかにし今後の進むべき方向を示す。
公共施設等におけるPPP/PFIの推進	本市の公共施設等におけるPPP案件の形成促進 <ul style="list-style-type: none"> ・「佐世保PPPプラットフォーム」を活用したサウンディング及びセミナー開催(年4回) ・PPPの基礎的知識やPPP手法導入の考え方及び各種法の手順等を示した「PPPガイドブック」の作成
本市の人口減少の実態について	本市の人口は、戦後の昭和35年(1960年)262,000人をピークに、その後は250,000人前後で推移。市町村合併を契機に平成22年(2010年)に再び261,000人となったが、その後減少傾向が続いている。本稿では、自然増減(出生数・死亡者数)と社会増減(転入者数・転出者数)から本市の人口減少の実態を確認する。